

インターネット通販で小売をやった何とかがちららで収益を出せるようになってきました。

弊社の強みは自社で輸入する商品が即小売をするわけで、価格の競争力があり最後はそれに尽きるのかなと思っています。

ただインターネットもどんどん新しいものができてきて、たとえば去年からのツイッターとかフェイスブックとか、携帯もスマートフォンが伸びていますが新しいものには付いていけないので有益なものを見極めて手を出そうかなと思っています。

最後に今年の抱負ですが来年の年賀状は元旦に届くよう年内の決められた期日までにしたいと思っています。

年男年頭所見 柴崎 正博



年男年頭所見などというタイトルで話を求められたわけでありませんが世間で言う「還暦」ということで還暦とはなんぞやと調べてみました。還暦(かんれき)とは、十二支の干支が一巡り、起算点となっ

た年の干支に戻ることを。通常は人間の年齢について言い、数え年61歳(生まれ年に60を加えた年)を指す。本卦還り(ほんげがえり)ともいう。と書いてありました。祝いをごうしてするかわかりませんが西洋でも、60年をダイヤモンドの記念の年とするようですからめでたいということのようです。女房や息子が赤いものをいって

赤いものは、赤子に戻るといふことの象徴のようでもあります。要は60年も生きたので、主にごに感謝しまたあらたに年を重ねるようになさうという警告の意味もあるのかなと思います、今はなき両親や家族や、周りの皆様に感謝と思っておりますが、家族は、年をとったのだから、といてやや者人扱いされそうになり、これは受け入れられ、とんでもないことになる。自由な生活が制限されるとおもい、一切拒絶してやるわけがあります。まだまだ、遣り残したことが一杯あります。仕事も、趣味もこれからであるを認識し、今年一年新しい挑戦をしたいと思えます。

感謝と共に、多大なるご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、今までのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げて年頭のお話とさせていただきます。

*「年男年頭所見」後半は坂号以降に掲載いたします。

米山奨学生挨拶

クエン・タン・チン

(次号以降に掲載します)

感謝状披露

名古屋YMCA



チャリティーランへの参加 (11/6土開催)

受入青少年交換学生

フェアウェルパーティー



1月11日帰国を間近に控えたクリスティーを囲み、フェアウェルパーティーが開催されました。会の最後は「一本締め」で日本式に締めました。協力金参加頂いた皆様も、ありがとうございました。

◆お別れの挨拶

クリスティー・ティン

みなさん こんにちは。あまりながい スピーチはながてなので、みじかいスピーチでがんばります。わたしにほんんでいちねんかんりゅうがくするまがいをあたえてくれたおおすロー

タリーのみなさん、ありがとうございます。ございました。

わたしのホストファミリーだったみなさんへ。わたなべさんといっしょにおてらにすんで、すくぐたかいきものをきることができました。きょうさんはいつもおいしいパンをつくってくれました。でくさんはいつもわたしをたのませてくれて、たのしいなつをいっしょにごせました。いいたさんはいつもやさしくて、わたしをきょうにつれていってくれました。たかきさんはいろいろなゆるいのハンバーガーをつくってくれました。いっしょにすむことができたこと、ほんとうにかんしゃしています。



いちねんほんとうにあつというまでした。じんせいのかでとてもいいけんをにほんでできたことをとてもしあわせにおもいます。これからオーストラリアにかえってわたしがやらないといけないことをいっしょけんめいやりませう。わたしは、ぜったいにまたすべに「ほんに」かえってき

ます！

みなさんほんとうにありがとうございます。この1ねんはいっしょう わすれませぬ。

受入青少年交換学生 帰国

受入交換学生クリスティー・ティンさんが、1月13日(木)1年の留学を無事に終え、元気な姿で帰国しました。



中部国際空港セントレアにて

1月27日(木)例会の案内

新入会員卓話 大源 俊博さん

岡本 直幸さん

広報委員会

近藤 明美・前田 隆久
近藤宏一郎・杉浦 令淑

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。